

令和4年度 事業計画案

自 令和4年 4月 1日

至 5年 3月31日

I 活動方針

当コンビナートは、平成25年に船橋市と「災害時における物資の供給に関する協定」を締結する等、地域社会への寄与に力を入れると共に、平成27年には南岸壁に係留中の南極観測船 SHIRASE との間で災害時に同船を帰宅困難者の宿泊施設等として活用する為の協定を締結する等、就業者が安心して働ける環境作りに努めて参りました。また平成28年には、海上自衛隊との間で民間埠頭として全国初の災害時岸壁使用協定を締結し、平成29年からは国交省の海底トンネル工事の為の「沈埋函」浮遊打設工事に協力する等、地域レベルに留まらず広く社会貢献を意識した活動を行って参りました。

平成30年は改めてコンビナート内に目を向け「クリーン&セーフティ」を合言葉に清掃活動を強化すると共に、車両速度40km/h制限の徹底や街灯を多数追加設置する等安全対策に注力しました。そして令和元年度は「九都縣市合同防災訓練」への参加を契機に、防災規定の整備や行政との防災協議の開催、無線機使用訓練の実施等、各種協定が実際に機能するよう体制整備を進め、防災への取り組みを一層強化して参りました。

令和2年度以降はコロナ禍の折、多くの協議会行事が中止を余儀なくされましたが、新たにフードバンクふなばしへの協力を通じコロナ禍で困窮する世帯への食糧支援を開始する一方、コンビナート内では電子メールの活用や会議のZOOM開催などコミュニケーションの革新を進めました。また感染拡大防止に向けたコンビナートバスの乗車ルールを設定すると共に、令和3年秋には同バスの運行委託先を一部変更することで船橋競馬場駅ロータリーへの乗入を実現する等、これまでの防災・危機管理への取り組みを発展させ、コロナに拘わらず各社が安全・安心に操業できる環境作りに努めました。

本年度の事業運営につきましては、新型コロナの感染状況に左右されることは否めませんが、改めて食糧の安定供給という食品コンビナートに課せられた使命に立ち返り、コロナ収束後を見据えつつも、引き続き感染拡大防止、及び防災・危機対応対策の充実等により、各種災害下でも各社が食品を安定供給し、広く国民生活に貢献できる態勢づくりを進めて参ります。

II 事業内容

1. 食品及び食生活に関する消費者の啓蒙

(1) フードバーゲンフェアの開催

時 期；10月

新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、6月開催分は中止を見込んでおります。

対 象；一般消費者

(2) コンビナートの活動についての消費者への広報

方 法；協議会ホームページの継続的な改良を行い、コンビニート企業の活動の情報発信を強化します。

対 象；一般消費者

(3) 「ふなばし市民まつり」行事への参加

内 容；船橋市最大の経済イベントである「めいど・いん・ふなばし」等への参加

時 期；7月

2. 防災に関する船橋市等との定期協議

内 容；船橋市や海上自衛隊等との防災協議並びに防災に関するコンビニートからの要望や報告

時 期；随時

3. 社会福祉施設等に対する食品・飲料の援助

対 象；船橋市内の社会福祉施設等

内 容；会員企業の製品

援助方法；船橋市地域福祉課、フードバンクふなばし経由

時 期；12月 及び随時

4. コンビナート内の福利厚生を主とした即売会の開催

従来のフードバーゲンフェアに加え、コンビニート企業個別の提案による廉

価即売会や斡旋販売を通じて、コンビナート就業者への福利厚生の一環としたいと考えています。

5. 労働安全衛生の改善・向上

労働安全衛生に関する講習会、技能講習会、優良企業視察会、事例発表会等を開催し、労働安全衛生の改善・向上に積極的に取り組みます。新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、リモートでの開催も検討します。

6. その他講習会、研修活動の充実

労働安全衛生分野に留まらず、コンビナート従業員等の知識・能力の向上に資する各種講習会、研修会の充実に取り組みます。

7. 環境の整備・保全対策の推進

引続き「クリーン&セーフティ」を合言葉に、コンビナート内及び周辺の一層の整備・充実を目指して、関係機関等のご協力を得ながら街路の清掃、交通安全対策の推進、駐車場の整備等を推進します。

又、地域貢献活動の一環として、「三番瀬クリーンアップ」、「船橋ベイエリアをきれいにする日」清掃活動に参加します。

8. 赤十字献血への協力

コンビナート会員各社並びに従業員の自主的な献血参加を求め、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえつつ、献血会場として当コンビナート会館を提供し、千葉県赤十字血液センターの献血に協力します。

9. 通勤バスの運行

新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しつつ、コンビナート各社従業員の円滑かつ安全な送迎に努めると共に、コスト抑制に向け努力します。

以 上